

平成26年度 予算案総括表 (保健福祉部・こども未来部所管部分抜粋)

【一般会計】

(単位:千円)

款	項	目	平成26年度 当初予算(案)額	平成25年度 当初予算額	増△減	増△減率
民生費			25,242,916	24,355,638	887,278	3.6%
	社会福祉費		8,046,433	7,006,329	1,040,104	14.8%
		社会福祉総務費	674,264	143,415	530,849	370.1%
		障害者福祉費	4,226,370	3,894,852	331,518	8.5%
		老人福祉費	1,324,760	1,246,940	77,820	6.2%
		介護保険会計繰出金	1,821,039	1,721,122	99,917	5.8%
	児童福祉費		7,321,368	7,295,097	26,271	0.4%
		児童福祉総務費	569,774	496,934	72,840	14.7%
		児童措置費	4,824,313	4,749,138	75,175	1.6%
		母子等福祉費	1,173,012	1,177,813	△ 4,801	△ 0.4%
		児童福祉施設費	635,791	494,295	141,496	28.6%
		青少年育成費	36,264	36,671	△ 407	△ 1.1%
		児童会館費	74,214	332,455	△ 258,241	△ 77.7%
		農業体験実習館費	8,000	7,791	209	2.7%
	医療給付費		947,115	943,599	3,516	0.4%
		乳幼児等医療給付費	390,790	404,350	△ 13,560	△ 3.4%
		未熟児養育医療給付費	8,628	8,458	170	-
		ひとり親家庭等医療給付費	186,388	188,209	△ 1,821	△ 1.0%
		重度心身障害者医療給付費	361,309	342,582	18,727	5.5%
	生活保護費		8,928,000	9,110,613	△ 182,613	△ 2.0%
		生活保護総務費	107,929	107,120	809	0.8%
		扶助費	8,820,071	9,003,493	△ 183,422	△ 2.0%
部別計	保健福祉部分	合計	16,798,268	15,961,740	836,528	5.2%
	こども未来部分	合計	8,444,648	8,393,898	50,750	0.6%
衛生費			1,080,104	1,338,547	△ 258,443	△ 19.3%
	保健衛生費		1,080,104	1,338,547	△ 258,443	△ 19.3%
		保健衛生総務費	293,055	288,335	4,720	1.6%
		夜間急病診療費	308,724	553,613	△ 244,889	△ 44.2%
		予防費	433,089	446,902	△ 13,813	△ 3.1%
		保健福祉センター費	45,236	49,697	△ 4,461	△ 9.0%
部別計	保健福祉部分	合計	907,402	1,165,716	△ 258,314	△ 22.2%
	こども未来部分	合計	172,702	172,831	△ 129	△ 0.1%
保健福祉部総額(民生費+衛生費)			17,705,670	17,127,456	578,214	3.4%
一般会計に占める割合			22.4%	22.0%	-	-
こども未来部総額(民生費+衛生費)			8,617,350	8,566,729	50,621	0.6%
一般会計に占める割合			10.9%	11.0%	-	-
一般会計予算案総額			78,920,000	77,911,000	1,009,000	1.3%
内 民生費・衛生費の割合			33.4%	33.0%	-	-

うち臨時福祉給付金 528,104千円

うち子育て世帯臨時特例給付金
211,734千円

【特別会計】

(単位:千円)

	平成26年度当初予算案額	平成25年度当初予算額	増△減	増△減率
介護保険会計	12,174,620	11,433,977	740,643	6.5%

主 要 事 業

(単位：千円)

事 業 名	事業費	左の財源内訳		事 業 内 容	備 考
		特定財源	一般財源		
民 生 費					
低所得者、子育て世帯等への臨時給付措置 (新規)					
臨時福祉給付金	530,806	530,806 国庫補助金 530,806		消費税率引き上げに伴う低所得者に与える負担の影響を考慮 ・ 給付対象者 市民税（均等割）が課税されていない者から 生活保護制度の被保護者等を除く ・ 給付額 一人につき1万円 （老齢年金受給者等は一人につき5千円を加算） ・ 給付対象見込者数 37,000人（うち加算対象者22,000人）	※一部総務費及び職員費で 計上
子育て世帯臨時特例給付金	213,850	213,850 国庫補助金 213,850		消費税率引き上げに伴う子育て世帯への影響を考慮 ・ 給付対象者 平成26年1月分の児童手当受給者のうち、 児童手当の特例給付者及び臨時福祉給付 金の給付対象者を除く ・ 給付額 対象児童一人につき1万円 ・ 給付対象見込者数 18,677人	※一部職員費で計上
障害者福祉サービス提供事業（見直し）	5,200	5,200		障害者の社会参加促進のため、障害者団体等が利用する送 迎バス事業の見直し ・ 老朽化によるリフト付福祉バス（こまどり号）の廃止、民間	※一部教育費で計上
障害者相談支援事業（拡充）	1,000	750 国庫補助金 500 道補助金 250	250	サービス等利用計画の策定のための相談の中での、対象者 の家族に対する相談支援など、対象者とあわせた支援の増加 に対応するための支援体制の拡充 ・ 相談支援事業所 1ヵ所 ⇒ 5ヵ所	事業費総額 8,800千円

主 要 事 業

(単位：千円)

事 業 名	事業費	左の財源内訳		事 業 内 容	備 考
		特定財源	一般財源		
障害者社会参加促進事業（拡充）	40		40	障害者の多様な就労機会促進に向けた、市役所における 職場体験実習の拡充 ・人数 14人 ⇒ 20人 ・時間数 延べ120時間 ⇒ 延べ200時間	事業費総額 100千円
子ども・子育て支援事業計画策定	1,581		1,581	ニーズ調査等による需要量の推計、帯広市子ども・子育て会議 における意見聴取、議論を踏まえた「市町村子ども・子育て支援 事業計画」の策定 ・事業内容 計画案作成、北海道との協議 保育施設等認可基準、支給認定基準等策定 利用者負担の検討 パブリックコメント 等	※一部総務費で計上
児童保育センター耐震化事業					
青葉児童保育センター	96,986	14,336 道補助金 14,336	82,650	青葉児童保育センター改築 ・建設場所 現青葉児童保育センター敷地内 ・構造 木造 2階建 ・建築面積 358.74㎡ ・定員 100人	平成26年度中供用開始予定 現施設解体工事含む
大空児童保育センター	35,282	4,666 道補助金 4,666	30,616	大空児童保育センター移転 ・移転場所 大空小学校内（1階南西側） ・専有面積 249.60㎡ ・定員 80人	平成26年度中供用開始予定 ※一部教育費で計上
清川児童保育センター	54,056	14,336 道補助金 14,336	39,720	清川児童保育センター移転改築 ・建設場所 旧清川農業センター敷地内 ・構造 木造 平屋建 ・建築面積 141.19㎡ ・定員 40人	平成26年度中供用開始予定 旧清川農業センター解体工事 については平成25年度3月補正 予算で債務負担行為新規設定 ：9,600千円 ※一部農林水産業費で計上

主 要 事 業

(単位：千円)

事 業 名	事業費	左の財源内訳		事 業 内 容	備 考
		特定財源	一般財源		
児童会館施設整備事業	5,282		5,282	開館50周年に向けたリースによる科学展示品のリニューアル	事業費総額 76,100千円 平成25年度3月補正予算で 債務負担限度額変更
児童会館50周年記念事業	702		702	開館50周年記念事業の実施 ・ 科学パネル展、懐古パネル展 ・ 展示室完成セレモニー 平成26年11月1日 ・ サイエンスショー、星空講演会 ・ 記念誌発行 等	

主 要 事 業

(単位：千円)

事 業 名	事業費	左の財源内訳		事 業 内 容	備 考
		特定財源	一般財源		
衛 生 費					
休日夜間急病センター管理運営費	215,573	147,023 使用料 145,614 手数料 1,409	68,550	休日・夜間の内科・小児科診療について、休日夜間急病センターで実施することに伴う委託料等の見直し ・所在地 柏林台西町2丁目 ・延床面積 690.42㎡ ・診療体制 夜間（現行と同様）021：00～翌日 8：00 休日（センター化） 09：00～17：00	委託料については平成25年度3月補正予算で債務負担行為新規設定：648,000千円（平成25～28年度） ※現在の債務負担行為を廃止した上で、新たに設定
子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン事業（見直し）	17,938	8,969 国庫補助金 8,969	8,969	国の制度改正に伴う、子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン事業における対象年齢の見直し及び平成24年度までの未受診者に対する勧奨の実施 ・子宮頸がん 20、25、30、35、40歳 ⇒ 20歳のみ ・乳がん 40、45、50、55、60歳 ⇒ 40歳のみ	平成25年度3月補正予算に計上（平成26年度に繰越）
全国健康都市めぐりの開催（新規）	2,000		2,000	第2回全国健康都市めぐりの開催 ・開催日平成26年8月23日 ・会場とかちプラザ ・参加者数350人	

主 要 事 業

(単位：千円)

事 業 名	事業費	左の財源内訳		事 業 内 容	備 考
		特定財源	一般財源		
介 護 保 険 会 計					
地域包括支援センター運営業務（拡充）	1,140	915	225	地域包括支援センターサテライト設置による相談体制の充実、地域包括ケアの推進 ・サテライト 1カ所 ⇒ 2カ所（西帯広・開西圏域に開設）	事業費総額 137,462千円 平成25年度東圏域開設
成年後見制度利用支援事業	13,928	12,114	1,814	市民後見人の養成及び活用、支援を行う後見実施機関として、（仮称）帯広市成年後見支援センターを開設 ・開設時期 平成26年4月 ・開設場所 グリーンプラザ ・相談員その他、市民後見人養成研修修了者を後見センター支援員として委嘱し、後見などに係る相談・支援業務体制を整備 ・後見が必要となる市民の増に対応した、市民後見人の継続的な養成	